

This Page Is Inserted by IFW Operations  
and is not a part of the Official Record

## **BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

**IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.**

**As rescanning documents *will not* correct images,  
please do not report the images to the  
Image Problem Mailbox.**

**WEST****End of Result Set**☐ **Generate Collection** **Print**

L5: Entry 1 of 1

File: JPAB

Jun 19, 1998

PUB-NO: JP410164538A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 10164538 A

TITLE: PORTABLE VIDEO TELEPHONE SET BY DIGITAL IMAGE-PROCESSING OF VARIOUS  
TELEVISION CAMERAS IN CCD IMAGE ELEMENT CAPABLE OF UTILIZING IC CHIP CHARGE CARD

PUBN-DATE: June 19, 1998

## INVENTOR-INFORMATION:

NAME

COUNTRY

KITAZAWA, FUMIAKI

## ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

COUNTRY

KITAZAWA FUMIAKI

APPL-NO: JP08353844

APPL-DATE: November 28, 1996

INT-CL (IPC): H04 N 7/14; G06 K 17/00; H04 Q 7/38; H04 M 11/06; H04 M 15/00; H04 N  
5/225; H04 N 7/16

## ABSTRACT:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a portable video telephone capable of setting the addition function and reduction consumption function of a charge numerical value and promoting economical activity in a wide range by installing the digital image processings of various television cameras in a CCD image element and various cassette card holders, capable of utilizing an IC chip charge card in a portable video telephone set main body.

SOLUTION: In these portable video telephone sets 2 and 8 for realizing video conversations corresponding to the adaptation and inspection property of a satellite communication maintenance, remote communication antennas 5 and 7 are used inside a satellite communication area in the adaptation, and an activity range is widened. A communication condition is attained by turning on the switch of the power source of the portable video telephone set 2 from an area on a transmission side, a dial number on a call termination side is button-operated and executed in the portable video telephone set 2, and the call termination side is called and communication is performed. Further, a video conversation button 9 is operated and actual images from the various television cameras 6 in the CCD image element by the digital image processing on the transmission side are displayed by sending transmission images to the portable video telephone set 8 on the call termination side.

COPYRIGHT: (C)1998,JPO

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公 開 特 許 公 報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平10-164538

(43)公開日 平成10年(1998)6月19日

(51)Int.Cl. <sup>8</sup>	識別記号	F I
H 0 4 N 7/14		H 0 4 N 7/14
G 0 6 K 17/00		G 0 6 K 17/00 L
H 0 4 Q 7/38		H 0 4 M 11/06
H 0 4 M 11/06		15/00 Z
15/00		H 0 4 N 5/225 Z

審査請求 未請求 請求項の数17 書面 (全 14 頁) 最終頁に続く

(21)出願番号 特願平8-353844

(22)出願日 平成8年(1996)11月28日

(71)出願人 597005141

北澤 文明

東京都墨田区石原町3丁目30番3号永山コ  
ーポ201号

(72)発明者 北澤 文明

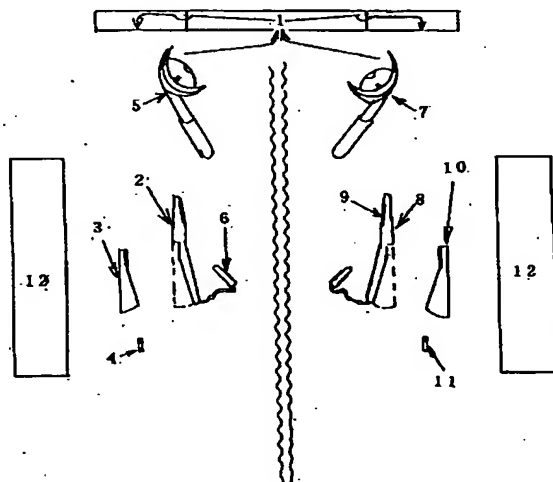
東京都墨田区石原町3丁目30番3号永山コ  
ーポ201号

(54)【発明の名称】 ICチップ料金カードが利用できる、CCD画像素子における色々なテレビカメラのデジタル画像処理によるテレビ携帯電話機。

(57)【要約】

【目的】 テレビ携帯電話機、又各装置で双方が広範囲でテレビ会話が可能になり、現地から本部、本部から現地、適合する通信エリアで経済活動の意見、調整、契約、条約の取り決め、支払などをリアルマルチメディアにおいてリアルタイムで対応できる。また文化活動、医療救助活動、レジャーなど多目的に利用でき、又、発行機関から発行されたICチップ料金カードが双方の商取引を移動範囲内でリアルタイムで利用できる、テレビ携帯電話機と各装置である。又、内外のテレビ番組、CATVなどカセットカードホルダーの取り換えて利用できるものである。

【構成】 衛星デジタル回線の国際企画などと適合する中継回線を利用した、テレビ携帯電話機とシステムと進化機器。



## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 テレビ携帯電話機本体に、ICチップ料金カードが利用できる、CCD画像素子における色々なテレビカメラのデジタル画像処理と色々なカセットカードホルダーを設置できるテレビ携帯電話機。

【請求項2】 双方性における、ICチップ料金カードが利用できる、CCD画像素子における色々なテレビカメラによる、テレビ携帯電話のテレビ会話個々がリポートできる機能と利用方法。

【請求項3】 テレビ携帯電話本体に、ICチップ料金カードをカセットカードホルダーに挿入。適合する中継回線、衛星通信、テレビ携帯電話機、CCD画像素子における色々なテレビカメラなどを利用することによって、自由空間を含めた、地球経済、陸上、海上などの色々な地域で、経済活動できるシステム。

【請求項4】 企画者本人と専用発行機関における、ICチップ料金カード内のICチップの専用プログラムと接続回線。

【請求項5】 企画者本人と専用発行機関からICチップ料金カードの特殊専用CPUの料金数値の加算機能、減少消費機能の基本的な考え方に、もとづく変化性と予防法。

【請求項6】 ICチップ料金カードのチップのキーと暗号方法様式。

【請求項7】 ICチップ料金カードが継続利用できる料金カードの形容型式。

【請求項8】 テレビ携帯電話機とカセットカードホルダーの形容型式と各利用権。

【請求項9】 衛星通信アンテナの進化において形容と説明。太陽電力が使用できる衛星通信アンテナの形容型式。

【請求項10】 補充電源の形容型式。

【請求項11】 駅構内、店舗、街頭などの設置における、固定式カードホルダー付きテレビ携帯電話機の形容型式。

【請求項12】 CCD画像素子における色々なテレビカメラからカメラの形容型式。

【請求項13】 進化においてCCD画像素子にマジックミラーを密着利用したフォーミラーフォーミーの説明、フォーミラーフォーミーの名称。

【請求項14】 進化においてのフォーミラーフォーミーCCD画像素子、利用できる色々なテレビ機能付電話機。

【請求項15】 関連する、各請求項のシステム様式。

【請求項16】 関連する、各請求項の多種多様利用に対する各利用権。

【請求項17】 デジタル回線は動画音声の圧縮伸長の国際企画に対応する回線。

## 【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】金融業務、貿易業務、インフラ、災害、医療、通商取引、旅行レジャー、現地現況の調査、コミュニケーションなど、リアルマルチメディアによる多種多様なシーン、経済の活動、変動、又それにとまうマルチメディアなどの文化活動をリアルタイムで利用される事を目的とする。

【0002】

【従来の技術】テレビ機器、携帯電話、カード携帯端末機などで、それぞれ機能している機器は知られていま

【0003】

【発明が解決しようとする課題】総てのリアルシーン、リアルタイムにおける経済活動、通産業務、実務処理、適切な意見交換や対応処理、調整を同時、双方画像の実体化により、物事のありのままを実現処理できるテレビ携帯電話機。更に、本体内部にICチップ料金カードが使用できる、カセットカードホルダーを設置し、料金数値の加算機能、減少消費機能を設定し、又遠隔通信アンテナを本体に設置して、広い範囲に経済活動が推進できる、テレビ携帯電話を提供するものである。

【0004】

【発明の目的】テレビ携帯電話機、又各装置で双方が広範囲でテレビ会話が可能になり、現地から本部、本部から現地、適合する通信エリアで経済活動の意見調整、契約、条約の取り決め、支払などをリアルマルチメディアにおいてリアルタイムで対応できる。また文化活動、医療救助活動、レジャーなど多目的に利用でき、又発行機関から発行されたICチップ料金カードが双方の商取引を移動範囲内でリアルタイムで利用できる、テレビ携帯電話機と各装置である。又、内外のテレビ番組、CATVなどカセックカードホルダーの取り換えで利用できるものとする。

【0005】

【課題を解決するための手段】デジタル回線による。テレビ携帯電話機、CCD画像素子における色々なテレビカメラなどとICチップ料金カードと発行機関からのICチップの料金数値の加算機能、消費減少機能、遠隔地域でも対応できる各機能を円滑に対応するものである。

【0006】

【作用】通話の際に、テレビ携帯電話機本体のスイッチを入れて外部の通信網と内部の機能が接続され、通常の携帯電話の送信状況になり、ボタン操作により受信側に送信、受理され通話状況になる。更にテレビ携帯電話機本体のテレビ会話ボタンを操作すると送信側の実像が送信され、着信側の画像表示に実像化される。又着信側から送信側に同一のテレビ会話ボタンを操作すると着信側の実像が送信者側に実像化される。又カラー液晶表示装置は本体と接続すればカラー表示され、又カラー表示画面も区分けできるものとする。送信、受信、カラー表示の区分けなどリターンスイッチ機能で簡素化される。

## 【0007】

【発明の実施構成を図面参照して説明】図面1において、衛星通信整備の適合性と監査性1、に従ってテレビ会話を実現する、テレビ携帯電話機2、8です。適合性において遠隔通信アンテナ5、7を衛星通信エリア内で使用して活動範囲を広げるものである。送信側のエリアからテレビ携帯電話機2の電源のスイッチを入れ通信状況になり、着信側のダイヤル番号をテレビ携帯電話機2でボタン操作して実施、着信側を呼び出し通話する。更にテレビ会話ボタン9、を操作して送信側のデジタル画像処理による、CCD画像素子における色々なテレビカメラ6からの実像を着信側のテレビ携帯電話機8に、送信画像を送り、カラー液晶表示装置に表示する。又、接続端子を使用してコンピューター画面、テレビ画面15など表示できるものとする。これらの送信側からの実地構成を着信側から適合する状況において、8と12を使用して操作し双方のリアルタイム、リアルメディアが実現できるものである。又、ICチップ料金カード4、11をカセットカードホルダー3、10を納入、テレビ携帯電話機2、8に備えて、双方間のリアルタイム、リアルメディアにおける、様々な商取引がこれらの機能により可能になり、又、双方が移動している間でも遠隔地でも遠隔通信アンテナ5、7を中継衛星、中継基地局を適合する中継回線を使用することでより自由な移動エリアで、経済活動、文化活動、個々がレポート活動、ゲームなど様々な用途で利用できるテレビ携帯電話機です。様々な用途の中で通常のテレビ放送もカセットホルダー3、10の操作で楽しめる。

## 【0008】

【回路構成のブロック図を図面参照して説明】図2において、回路構成を示すブロック図である。通信コントロール制御部1からの制御信号は、ダイヤル等からに応じたトーン信号に発生回線と接続および、切り換えはコンデショニングの安定制御値からのリターンスイッチによるパルス変換でテレビ携帯電話機13の通常会話2、3の回線機能を維持、推進するものである。テレビ会話ボタン3は、動画音声の圧縮伸長の適合する国際企画、MP EG 2衛星デジタル回線4などからのテレビ画像の接続および切り換えは、双方のリアルタイム、リアルマルチメディアのテレビ会話を実現する為のものである。テレビ会話の場合は、送信側から適合する国際企画、MP EG 2衛星デジタル回線4などに、CCD画像素子における色々なテレビカメラ5などが送信側からのリアルタイム、リアルメディアの実像をデジタル信号処理して、適合する中継基地局、遠隔通信アンテナ6などを使用して、適切な通信ルートを通じて、送信された、デジタル信号は、着信側、受信送信アンテナを通じて送受信部7から通信コントロール制御部に送られ、適切な回線で受信者に対して伝えられる。通信の音声会話だけの場合通話ボタンとテレビ会話の場合が使用料の配慮もあり選べる様

になっている、送信者のテレビ会話ボタンを押すと通話音声は通常にスピーカーから又、送信側の実像は、通信コントロール制御部1から表示部8のカラー液晶表示装置に画像化される。そして受信側から送信者に対しても同様にリターンされテレビ会話が実現する。更に、ICチップ料金カード9が使用できるカセットカードホルダー10、11にカード9納入され、テレビ携帯電話機本体に、ホルダー10がリセットされ本体の回線とつながり通信コントロール制御部1に圧縮伸長された情報パルスが送られ通信コントロール制御部1から制御信号と共にカード9の必要な様々な情報が記憶部12に送られる、記憶部12は、記憶部自らの情報とカード9の必要な様々な情報が整理され通信コントロール制御部1の制御信号が記憶部のカード情報など様々な情報が適切な部所に送られる。

## 【0009】

【発信時からの機能説明】テレビ携帯電話機本体に、通信コントロール制御部の制御信号、制御パルスが発生回線によりコンデショニングが整い、又禁止音も同様で通信状況になる。

## 【0010】

【着信時からの機能説明】アンテナを通じて、テレビ携帯電話機本体の送信受信部に送られ送信受信部から通信コントロール制御部に着信され、通信コントロール制御部からの制御信号、制御パルスが送信受信部に往信、スピーカーを通じて響きの有る着呼音が伝えられる。又、禁止音は、発信時着信時、同様である。

## 【0011】

【発信時と着信時の機能説明】発信時の電信機能と着信時の電信機能が通話ボタン、テレビ会話ボタンで操作で通話、テレビ会話が始まる。

## 【0012】

【通話回線とテレビ会話回線の説明】衛星中継通信エリア、地上中継通信エリアなど適合する通信エリアを通じて、通話回線とテレビ会話回線と選択できるものとする。

## 【0013】

【記憶部の説明】記憶部は、基本的に必要な本体の保持能力、動作能力、随時書き込み、又カードの特殊性においての基本的に必要な、適合、事項、内容、読み出し動作などの開示、ガイドライン。

## 【0014】

【表示部の説明】表示部のカラー液晶表示装置は、本体の機能に複数の区画画面对応できるものである。又接続端子を使用して、コンピューター画面、テレビ画面などに接続しテレビビデオ、コンピューターディスク、CD-ROM、DVDに記録処理させて合理化させるものとする。

## 【0015】

【テレビ携帯電話機とICチップ料金カードの接続を図

面参照して説明】図3において、ICチップ料金カード1は、ICチップ2、内のCPUと固定プログラムの内容がガイドラインを通過し、通信コントロール制御部のスイッチングに応じれば通信コントロール制御部の制御信号、制御パルスが各部所に内容を伝える。更にICチップ料金カード1は、ICチップ2、内のCPU3から固定プログラム4からの様々な内容が、又CPU3にリターンされ本体の通信コントロール制御部にアクセスされる、接続ポイント6は三ポイントあり用途に応じて種別化される。また、接続ポイント6、の内ポイントが特殊専用出入金CPU7になっている。

#### 【0016】

【ICチップ料金カードの構成を図面参照して説明】図4、5、6、7において、制作企画本人から発行関連機関1、取引預金者2に、ICチップ料金カード3が発行される、カード3は、犯罪防止のために後程詳しく説明する特殊専用出入金CPU14、内のスイッチング石6を設定して発行する。ICチップ料金カード3は、本体と接続ポイント5が、三ポイントあり用途に応じて種別される。接続ポイント部分にビス状のスイッチング石6が用途に応じて、移し替えてICチップ7、ガイドラインのつながり会いで選別するものとする。ICチップ7は、三つのメモリー、メモリー内のCPUと固定プログラム4と特殊専用出入金CPU14で構成されている。発行機関の製造段階において入金専用8、出金専用9、取引処理機能11を固定プログラムする。特殊専用出入金CPU14は、発行機関専用プログラムでカード利用者2の出金により、料金数値が一定基準、減少した場合、発行機関1からカード利用者2に料金数値を加算させる特殊専用出入金CPU14プログラムを設定する。出金部分9は、購入することに使用、又、発行機関に入金できる専用プログラムです。取引処理機能11は、入金専用8、出金専用9に専用用途と関連するサービスプログラム12で構成するものであります。特殊専用出入金CPU14は、発行機関1、又、カード利用者2から出金の残度数値が減少レベルの場合は、スイッチング石6を移し替えて、入金部分8に係わる料金加算プログラムに、発行機関1とカード利用者2、に身分証明、確認証明などテレビ会話で実証し当事者に対して適切な料金数値を加算してもらい備える。加算された料金数値は、制作企画者本人の関連する発行側のコンピューターに登録された契約口座2から引き落とされる、又、その逆もスイッチング石6を移し替えることで同様である。海外、国内は、利用者の国籍と発行機関1の国籍の適切な処理で引き落とされる。又、カード機能13は、これらメモリー11、16補助する機能でありメモリー11に多様な取引機能、予約取引、商品管理などのサービスプログラムも含まれる。

#### 【0017】

【特殊専用出入金CPUの料金の数値加減算出機能の説

明】スイッチング石とカードとの接続部分が一つのCPU内の、つまりレジスター、クイックカウンタスイッチなどの数字加算、消費減小機能、スイッチング石の中身は、これら重要内容機能の為、末梢する罫を仕掛ける。

#### 【0018】

【特殊専用出入CPUスイッチング石の図面参照して説明】図8において、主力ラインをスイッチング石1の外側に通し、CPUチップ内の接続ライン2をスイッチング石1より上内部に設置しマッチング機能させる、つまりCPUの重要部分レジスタースイッチ3などをスイッチング石1内部に設置し電気抵抗と動作性においての安全性、信用性を高める、又、防衛策として内部のデータ4、保護と維持の為、予防剤入りのチューブ5を設置してスイッチング石1の安全性を高める。

#### 【0019】

【ICチップ料金カードのICチップのキーと暗号様式の詳細な説明】テレビ会話において制作企画者本人の関連する発行側、又は、カード利用者の照合、確認できる暗号、記号、合い言葉、身分を証明するものをカメラの視野で通常確認、確定できるのですが、安全性のさらなる制度の中で、周波数において制作企画本人の関連する発行側、又は、カード利用者の声紋の音源などをフィードバック制御、波形などの安定状態の周波数の波形に反応させた発声した暗証番号、記号、番号と時間番号などはっきりわかる声紋音声波形を反応させ、波形を書き出し記号化してコンピューターディスク、CD-ROMなどにストックさせて映像と伴に照らし合わせる二次的な様式。

#### 【0020】

【テレビ携帯電話機の形容型式を図面参照して説明】図9において、本体1、スイッチ2、スピーカー3、操作ボタン4、マイク5、会話ボタン6、テレビ会話ボタン7、カラー表示装置8、カセットカードホルダー9、スイッチ式照明灯が備えられている、アンテナは、スピーカーの頭部に備え付けられるものである。

#### 【0021】

【駅などの構内、店舗、街頭施設などの設置を図面参照して説明】図10において、主力電源1にカードホルダー付テレビ携帯電話機2の機能に対応できる電力をコンデンサー3で変換する。又回線、カード、操作においては同様である。ICチップ料金カード4を納入部分5に納入して使用し実施する。コミュニケーションやカードにおける事業化に利用して社会のニーズに対応する。又、気象条件、盗難防止、いたずら、などの場合も考慮に入れて接続部分6、本体2は強靱な材質を使用するものである。

#### 【0022】

【カセットカードホルダーの利用方法、形容型式、内容、権利などを図面参照して説明。】図17において、

メディアコミュニティステーション1からの各種ジャンルの企画2、映像、音楽、サービス、それぞれ違う文化的な各国の情報、宇宙船にメディアを乗せて仮想的に宇宙旅行を演出する企画、カセットカードホルダーにCD、DVD、MD3など備えて企画を多様化する。本体の接続部分さえ遇えばユーザーのニーズにおいて、カセットカードホルダーの標準以外でもアプローチできるものとする。これら総て多様なカセットカードホルダー利用する企画、権利などは、レンタル使用料金、利用料金、企画使用料金、様々な著作権ロイヤリティーなどをこの原案において収入源とする。

#### 【0023】

【CCD画像素子における色々なテレビカメラの形容型式を図面参照して説明。】図11、12、13、において、テレビ携帯電話機に適したテレビカメラ1、もちろん色々用途に応じて使用できるが、標準的に片手でも持てコード2、は接続部分にかけて柔軟であり、更に視点に対して振れないような形容型式を必要とページ(10)する。高速性において後程説明する、フォーミラーフォーミーCCD画像素子3とサーボモーター4を使用して、高精度なテレビカメラ1の内容をさらに向上させる。リードファイバー5を加える。

【0024】【CCD画像素子における色々なテレビカメラが利用できるテレビ携帯電話機。CCD画像素子の進化において実写映像できるフォーミラーフォーミー画像素子を図面参照して説明。】テレビ局で利用している、CCD画像素子を利用した軽量で本体にフィットする、いま現在利用されているテレビカメラ、ペンサイズのものや色々なもの、測定器なども含まれる。CCD画像素子は光が当たると、駆動電極の電位操作によりクロック信号が、半導体内部のポテンシャル井戸、格子に電位こう配を与え、各井戸、格子に蓄積された電荷を順次転送する、カラーフィルターには、原色系と補色系とがあり、前者は色再現にすぐれていること、後者はひかりの利用率高いことを特徴とする。図14において、光の受光部分にマジックミラー1、を密着させ瞬間に画像処理する素子。つまり、フォーミラーフォーミー画像素子は、マジックミラーにCCD画像素子のカラーフィルターの信号を逆行信号変換機能2で変換してリアルシーンを瞬間的に移動補助させるものであります。

#### 【0025】

【カセットカードホルダーとの充電をブロック図において説明。】図15、おいてのブロック図である、家庭用電源1からコンデンサー2で適合する電圧に変え、取り外しが可能な電池が内装してあるカセットホルダー3から取り外して、充電機器4に装着して充電し交換する。電力不足の場合は、表示部またスピーカーから指示がある。又太陽電池パネル5からの充電も可能であるものとする。

#### 【0026】

【衛星通信システムの説明、遠隔通信アンテナの形容型式、進化性においての考察を図面参照して説明。】図16において、遠隔通信アンテナ1に反射性のある受送口2の外側に輪枠をはめてアンテナの裏側陰部分に太陽電池パネルと供給器内の模様3を備え、輪枠と表側の屈折率でエネルギーを電気に変化するものと受送口の外輪の放射反射熱と波長を補助ホールと磁性体周波変換ビスで適切変換して、効果的な衛星からの電波の補助補給波につながるものです。1は、持運びできるタイプですが、利用性において、大きさは問わないものとする。

【0027】【IC料金カードも利用できる、CCD画像素子における色々なテレビカメラを利用したデジタル画像処理における、テレビ携帯電話機と進化するフォーミラーフォーミー画像素子に関係するテレビと様々な利用権】法規的に交わる、制約、権利は、利益に関することは、適正な基準によって推進される。それ以外の新規における、原案が様々な経営の媒体、権利の基本であり、代理権、事業契約、規約、その他様々な利用価値の領域において権利と利益は、この原案を基本として総合的に実のらせるものである。適切なレンジ利率で利用できる通商なども含むものとする。特徴として、オリジナルな自由なジャンルの企画を新規事業、新規製品をボリュームのある幅広いマーケットを展開できるため、適切な法規、制約規定、事業契約、契約金などの実務レベルの約款を取りまとめ権利の譲渡を委託するものである。

#### 【0028】

【フォーミラーフォーミー画像素子を利用した形容型式を図面参照して説明。】図18、19において、色々利用できパネル型の形容型式。パネル1を合わせると色々なディメンションを自由自在に表現できる。又、パネルの形容はとわれない、とりあえずノートブック型2などに納めてカラフルとビューアに利用するものです。

#### 【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の一実施例の構想図である。

#### 【符号の説明】

1. . 衛星通信整備の適合性と監査性
2. . 送信側テレビ携帯電話機
3. . 送信側カセットカードホルダー
4. . 送信側ICチップ料金カード
5. . 送信側遠隔通信アンテナ
6. . 送信側CCD画像素子における色々なテレビカメラ
7. . 受信側遠隔通信アンテナ
8. . 受信側テレビ携帯電話機
9. . 受信側テレビ会話ボタン
10. 受信側カセットカードホルダー
11. 受信側ICチップ料金カード
15. 双方のコンピューター画面、テレビ画面

【図2】本発明の実施例の回路構成のブロック図である。

#### 【符号の説明】

1. . 通信コントロール制御部
2. . 通常会話
3. . テレビ会話ボタン
4. . 動画音声の圧縮伸長の適合するMPEG2衛星デ  
ジタル回線
5. . CCD画像素子における色々なテレビカメラ
6. . 遠隔通信アンテナ
7. . 送受信部
8. . 表示部
9. . ICチップ料金カード
10. カセットカードホルダー
11. カセットカードホルダー
12. 記憶部

【図3】本発明の実施例の構成図である

【符号の説明】

1. . ICチップ料金カード
2. . ICチップ
3. . CPU
4. . 固定プログラム
5. . アクセス
6. . 接続ポイント
7. . 特殊専用出入金CPU

【図4、図5、図6、図7】本発明の実施例の構成図で  
ある

【符号の説明】

1. . 制作企画本人から発行関連機関
2. . 取引預金者
3. . ICチップ料金カード
5. . 接続ポイント
6. . スイッチング石
7. . ICチップ
8. . 入金専用
9. . 出金専用
11. 取引処理機能
12. 関連するサービスプログラム
13. カード機能
14. 特殊専用出入金CPU
16. メモリー

【図8】本発明の実施例の構成図

【符号の説明】

1. . スイッチング石
2. . CPUチップ内の接続ライン
3. . CPUの重要部分レジスタスイッチ
4. . 内部のデータ
5. . 予防剤入りのチューブ

【図9】本発明の実施例の正面図

【符号の説明】

1. . 本体
2. . スイッチ

3. . スピーカー
4. . 操作ボタン
5. . マイク
6. . 会話ボタン
7. . テレビ会話ボタン
8. . カラー表示装置
9. . カセットカードホルダー
10. スイッチ式反射照明灯

【図10】本発明の実施例の正面図

10 【符号の説明】

1. . 主力電源
2. . テレビ携帯電話機
3. . コンデンサー
4. . ICチップ料金カード
5. . 納入部分
6. . 接続部分

【図11、図12、図13】本発明の実施例の構成図

【符号の説明】

1. . テレビカメラ
- 20 2. . コード
3. . フォーミラーフォーミー画像素子
4. . サーボモーター
5. . リードファイバー

【図14】本発明の実施例の構成図

【符号の説明】

1. . マジックミラー
2. . 逆行記号変換機能

【図15】本発明の実施例の構成図

【符号の説明】

- 30 1. . 家庭用電源
2. . コンデンサー
3. . カセットカードホルダー
4. . 充電機器
5. . 太陽電池パネル

【図16、図20、図21】本発明の実施例の構成図

【符号の説明】

1. . 遠隔通信アンテナ
2. . 受送口
3. . 太陽電池パネルと供給器内の模様
4. . 磁性体周波変換ビス

40 【図17】本発明の実施例の構成図

【符号の説明】

1. . メデアコミュニースティション
2. . 各ジャンルの企画
3. . CD、DVD、MD

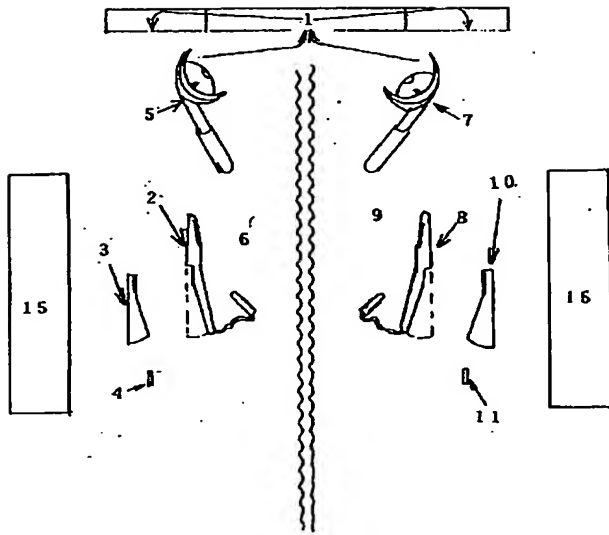
【図18、図22】本発明の実施例の構成図

【符号の説明】

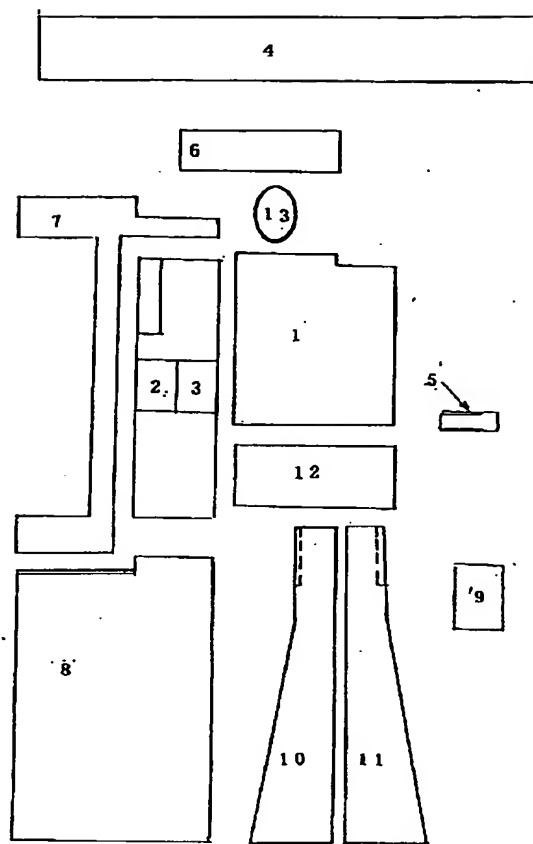
1. . フォーミラーフォーミー画像素子パネル
2. . ブックノート



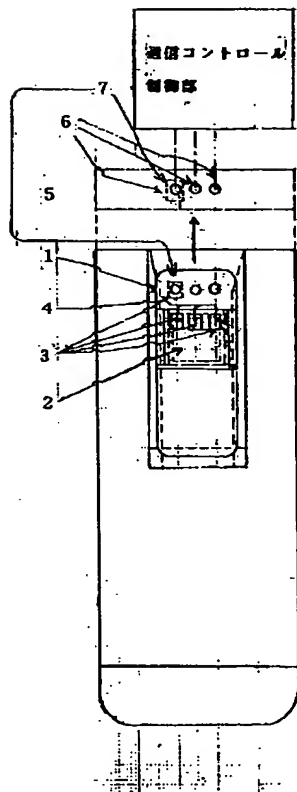
【図1】



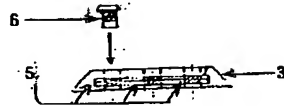
【図2】



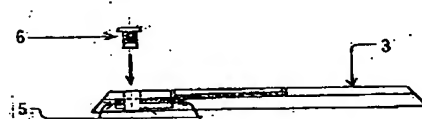
【図3】



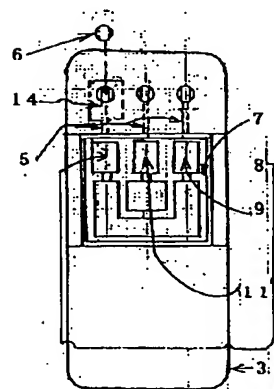
【図5】



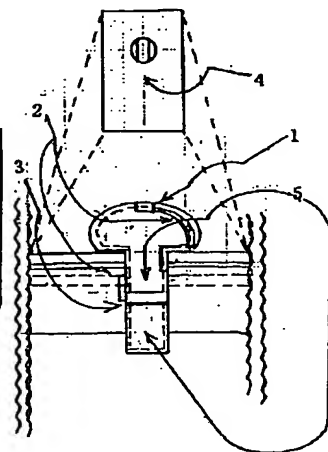
【図6】



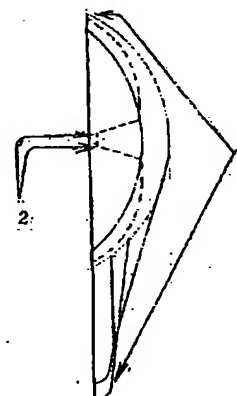
【図7】



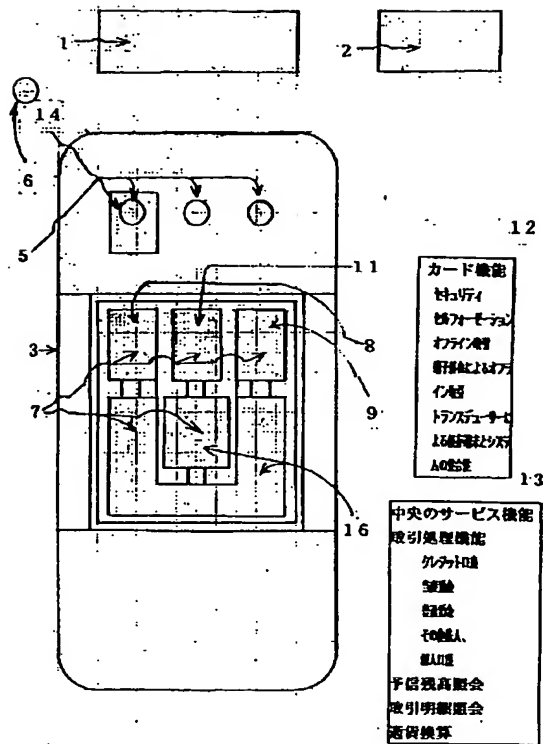
【図8】



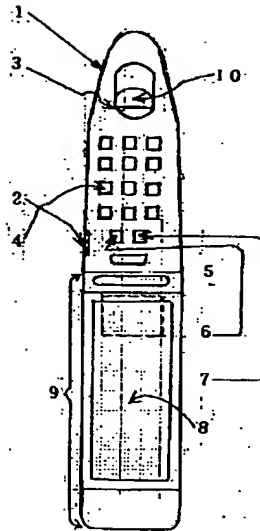
【図16】



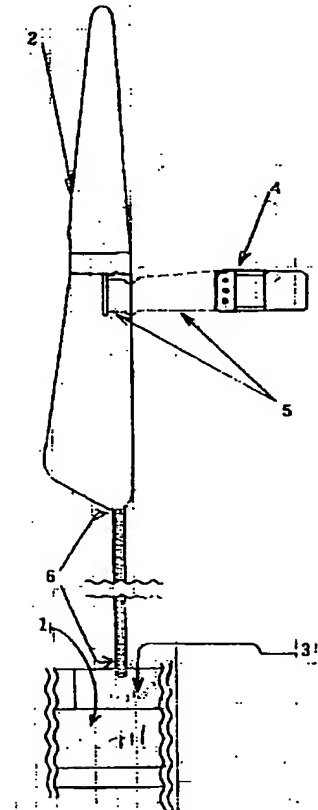
【図4】



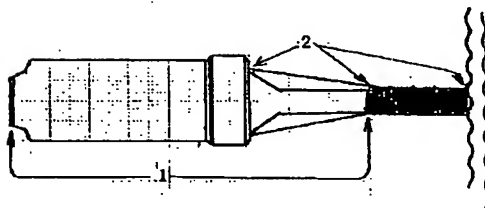
【图9】



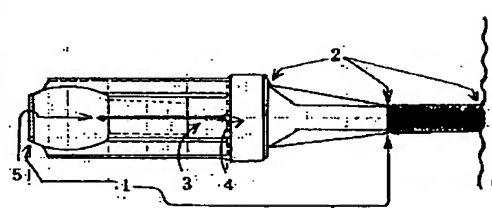
【図10】



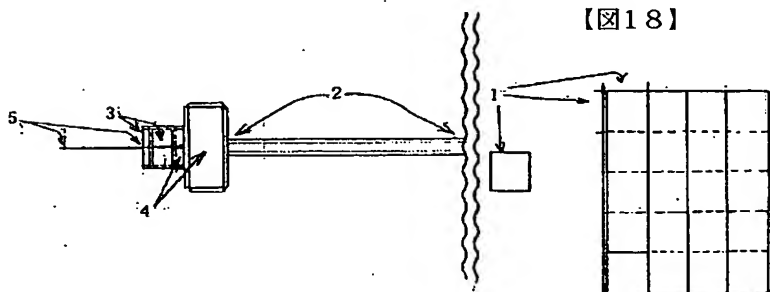
【図 11】



【图 12】

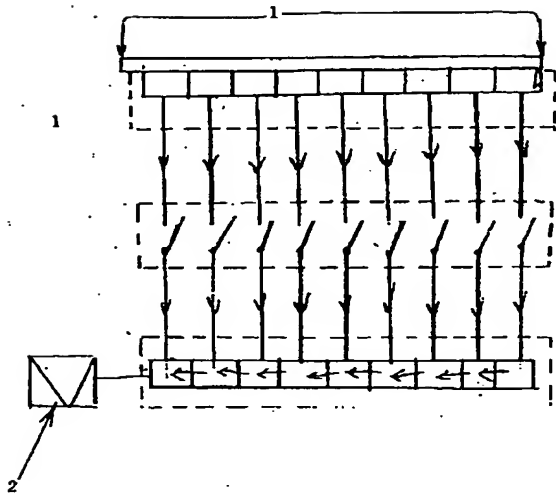


【図13】

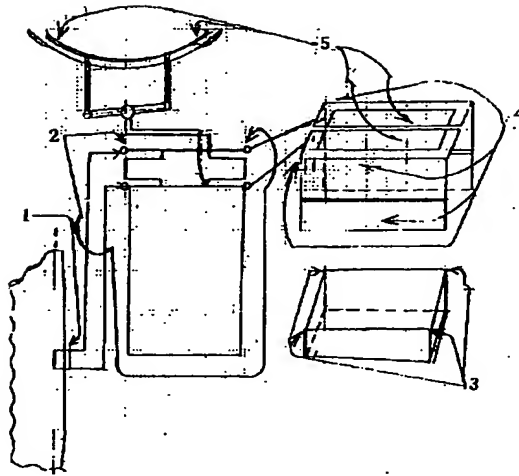


【図18】

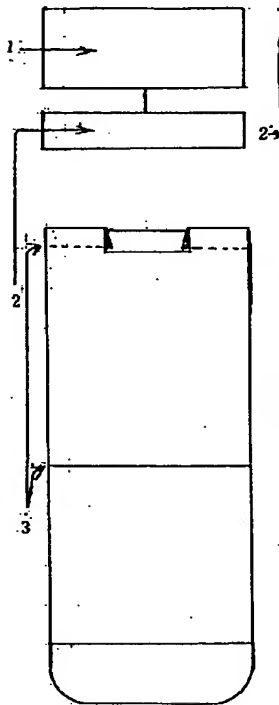
【図14】



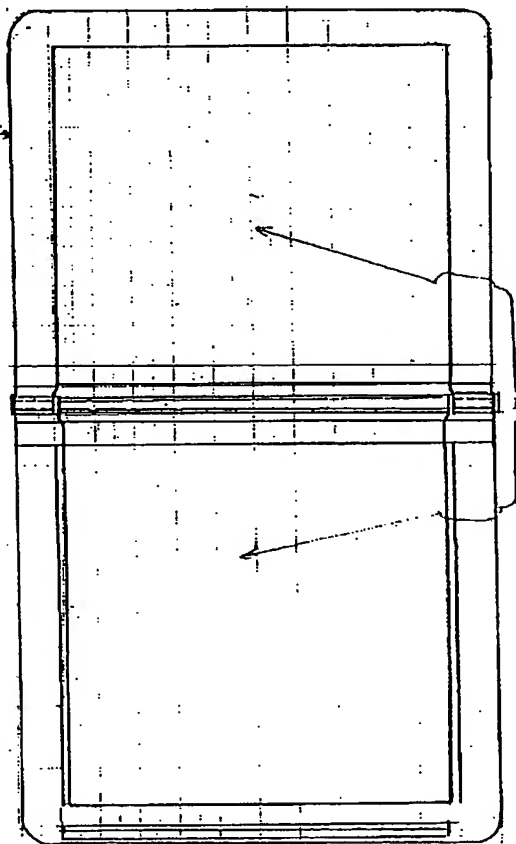
【図15】



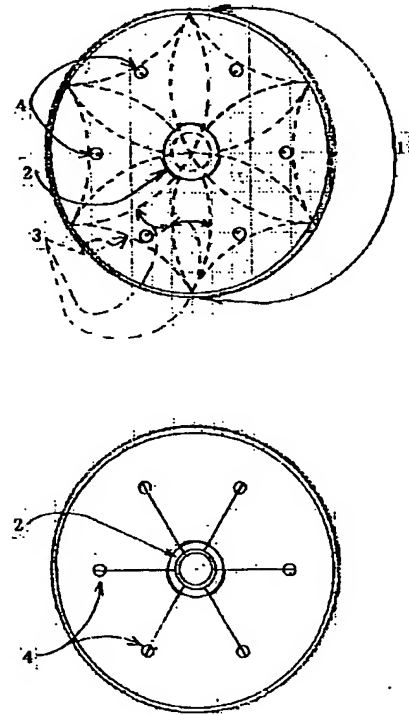
【図17】



【図19】



【図20】



## 【手続補正書】

【提出日】平成9年3月31日

## 【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】図面の簡単な説明

【補正方法】変更

【補正内容】

## 【図面の簡単な説明】

【図1】 展開図

【図2】 回路図

【図3】 断面図

【図4】 平面図

【図5】 断面図

【図6】 断面図

【図7】 平面図

【図8】 断面図

【図9】 平面図

【図10】 側面図

【図11】 側面図

【図12】 断面図

【図13】 側面図

【図14】 回路図

【図15】 回路図

【図16】 断面図

【図17】 展開図

【図18】 展開図

【図19】 平面図

【図20】 断面図

【図21】 平面図

## 【符号の説明】

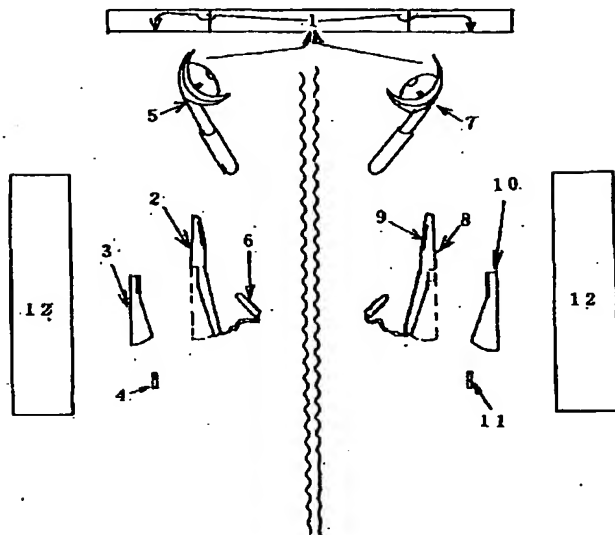
- 1・・・衛星通信整備の適合性と監査性
- 2・・・送信側テレビ携帯電話機
- 3・・・送信側カセットカードホルダー
- 4・・・送信側ICチップ料金カード
- 5・・・送信側遠隔通信アンテナ
- 6・・・送信側CCD画像素子における色々なテレビカメラ
- 7・・・受信側遠隔通信アンテナ
- 8・・・受信側テレビ携帯電話機
- 9・・・受信側テレビ会話ボタン
- 10・・・受信側カセットカードホルダー
- 11・・・受信側ICチップ料金カード
- 12・・・双方のコンピューター画面、テレビ画面
- 13・・・通信コントロール制御部
- 14・・・通常会話ボタンによる通常会話
- 15・・・テレビ会話ボタン
- 16・・・CCD画像素子における色々なテレビカメラ
- 17・・・動画音声の圧縮伸長の適合するMPEG2衛星デジタル回線
- 18・・・遠隔通信アンテナ

- 19・・・送受信部
- 20・・・表示部
- 21・・・ICチップ料金カード
- 22・・・カセットカードホルダー
- 23・・・記憶部
- 24・・・ICチップ
- 25・・・CPU
- 26・・・固定プログラム
- 27・・・挿入アクセス
- 28・・・接続ポイント
- 29・・・特殊専用出入金CPU
- 30・・・制作企画本人から発行関連機関
- 31・・・取引預金者
- 32・・・スイッチング石
- 33・・・入金専用機能
- 34・・・出金専用機能
- 35・・・取引処理機能
- 36・・・関連するサービスプログラム
- 37・・・カード機能
- 38・・・メモリー
- 39・・・CPUチップ内の接続ライン
- 40・・・CPUの重要部分レジスタスイッチ
- 41・・・内部のデーター
- 42・・・予防剤入りのチューブ
- 43・・・テレビ携帯電話機
- 44・・・スイッチ
- 45・・・操作ボタン
- 46・・・マイク
- 47・・・カラー表示装置
- 48・・・スイッチ式反射照明灯
- 49・・・スピーカー
- 50・・・主力電源
- 51・・・コンデンサー
- 52・・・納入部分
- 53・・・接続部分
- 54・・・テレビカメラ
- 55・・・コード
- 56・・・フォーミラーフォーミー画像素子
- 57・・・サーボモーター
- 58・・・リードファイバー
- 59・・・マジックミラー
- 60・・・逆行記号変換機能
- 61・・・家庭用電源
- 62・・・充電機器
- 63・・・太陽電池パネル
- 64・・・受送口
- 65・・・太陽電池パネルと供給器内部の模様
- 66・・・磁性体周波変換ビス
- 67・・・メディアコミュニケーション

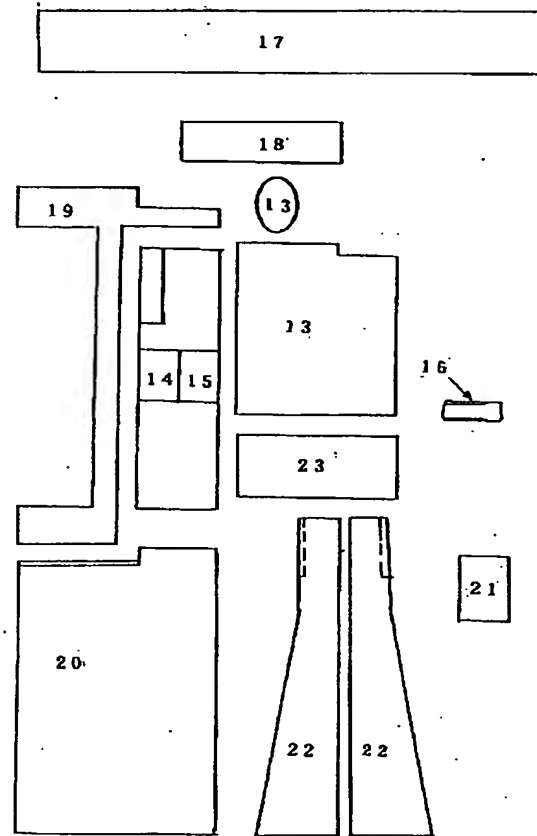
68・各ジャンルの企画  
 69・CD、DVD、MD  
 70・フォーミラーフォーミー画像素子パネル  
 71・ブックノートタイプ  
 【手続補正2】

【補正対象書類名】図面  
 【補正対象項目名】全図  
 【補正方法】変更  
 【補正内容】

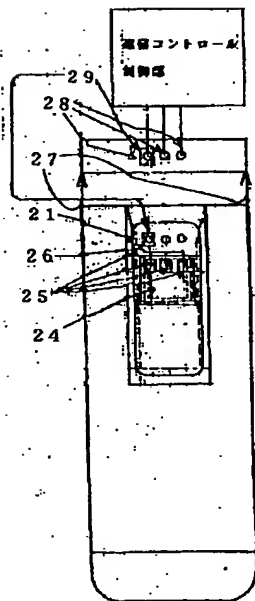
【図1】



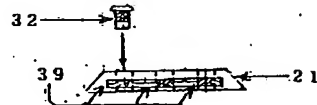
【図2】



【図3】



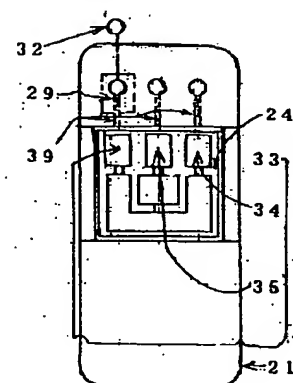
【図5】



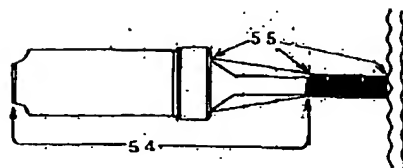
【図6】



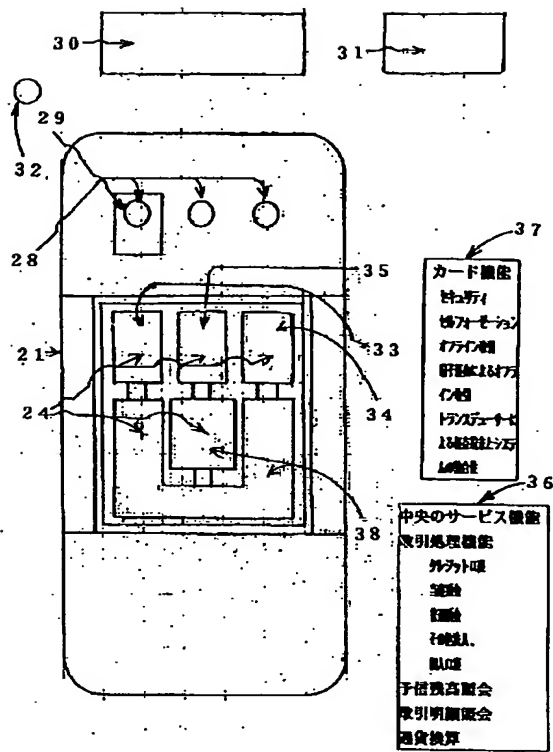
【図7】



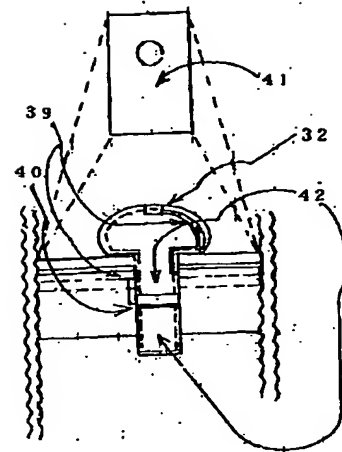
【図11】



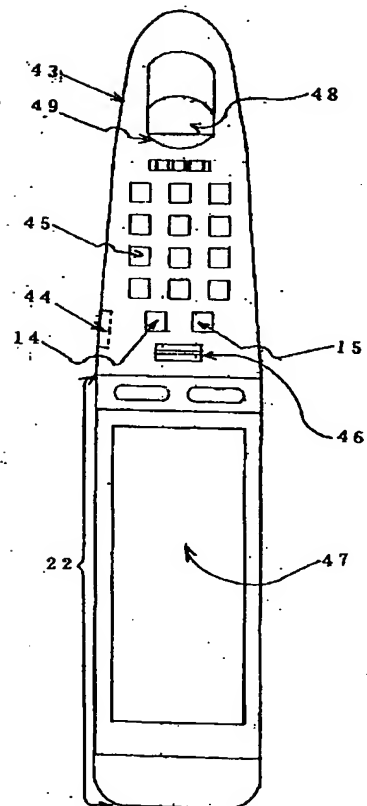
【図4】



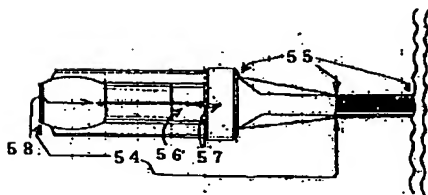
【図8】



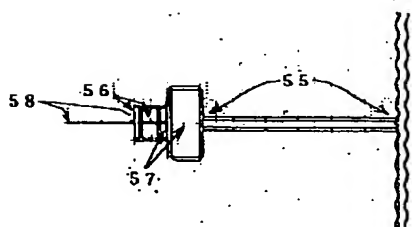
【図9】



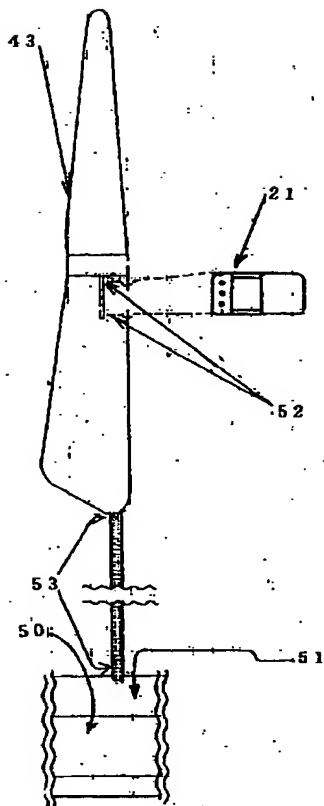
【図12】



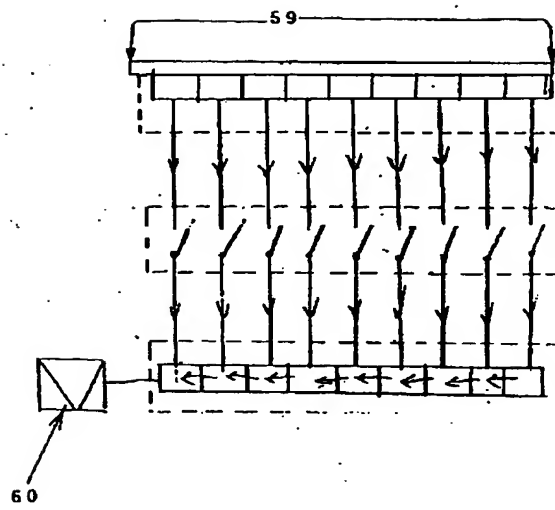
【図13】



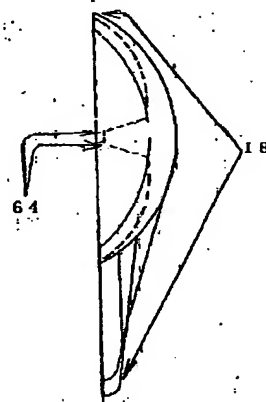
【図10】



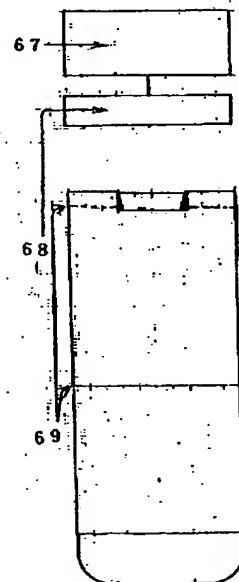
【図14】



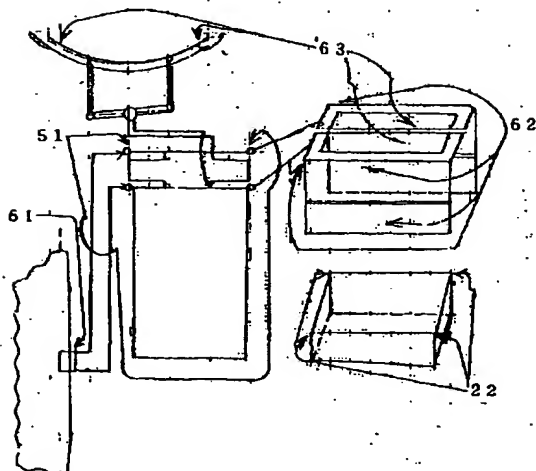
【図16】



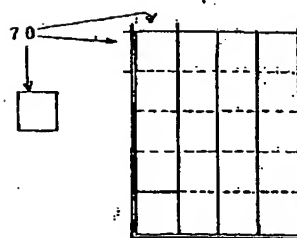
【図17】



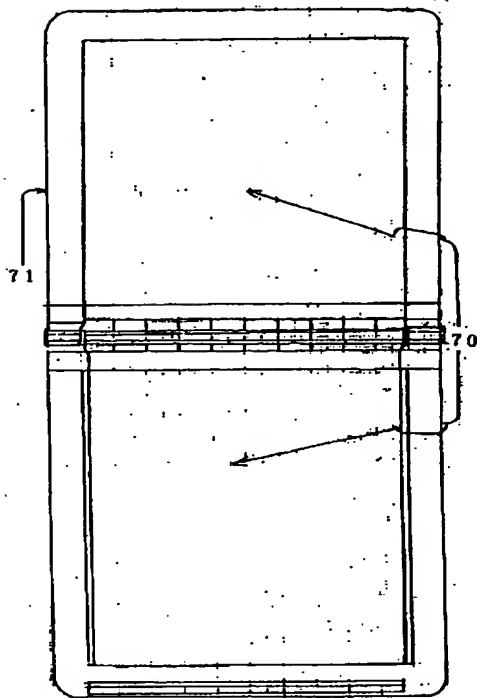
【図15】



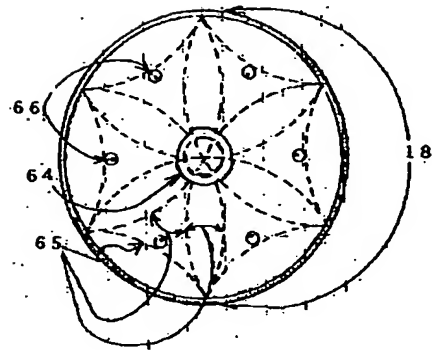
【図18】



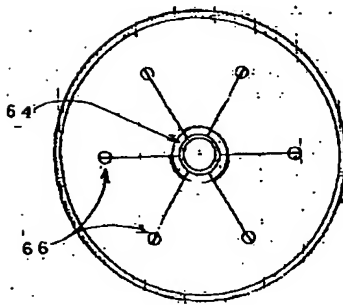
【図19】



【図20】



【図21】



フロントページの続き

(51)Int.Cl.<sup>6</sup>  
H04N 5/225  
7/16

識別記号

FI  
H04N 7/16 C  
H04B 7/26 109M